



Change!

3月

十四山西部小学校 第6学年 学年通信

平成30年3月20日(火) 第18号

ご卒業おめでとうございます！

とうとうこの日を迎えました。3月に入ってからは本当に時が過ぎるのが早く、つい先日、巣立ちの会を終えたばかりという気がしていますが、もう卒業式当日となりました。

長いようで、あっという間の2年間でした。持ち上がりと決まったときには、私でいいのだろうか随分悩みましたが、担任となったからには最高学年にふさわしい学年に、どの子も居心地よく過ごせる学級に、と目標を立て今日までやってきました。いつも様々なことが起こり、密度の濃い毎日でしたが、行事に向かって一生懸命に取り組む姿、他愛のない話題でクラス中で大笑いした日々などが懐かしく思い出されます。けんかをしたり、友達関係で悩んだりした日もあったと思いますが、多くの経験を通して、きっとひとまわりもふたまわりも大きく成長されたことと思います。いつも陰となり日なたとなって子どもたちを支えてくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。子どもたちとの楽しい毎日、一緒に悩んだ日々は私にとってもかけがえのない宝物です。

今日（3月19日）、帰りに突然何人かの子が立ち上がり、私に呼びかけをしてくれたり、みんなで用意してくれたメッセージカードを渡したりしてくれました。前回の歌と同様、いつの間にこんな準備を！！と嬉しく幸せな気持ちでいっぱいになりました。24人の子どもたちとの出会いに感謝し、これまでご理解とご協力をいただいた保護者の皆様に感謝し、最後の学年だよりといたします。

どうもありがとうございました！子どもたちのこれからの更なる活躍を楽しみにしています！！

